

## IIoTデータをリアルタイムで分析することにより、 操業を合理化し、ダウン時間を削減し、収益性を向上させます。

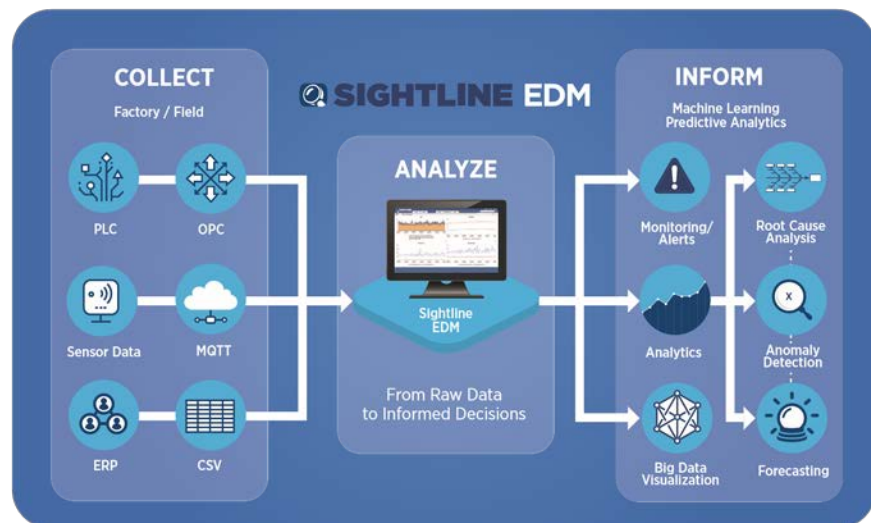
製造業向けSightline EDM(Enterprise Data Manager™)は製造現場の分析をする強力なソリューションであり、IIoT(製造/産業IoT)を効果的に活用し、工場管理者、オペレーション・エンジニア、プラント技術者の方々が生産工程や製品の品質、効率、操業生産性を向上させることを可能にします。弊社の実績のあるITパフォーマンス・モニタリング・プラットフォーム上に構築された製造業向けSightline EDMは世界の最大手の製造業のお客様で、製造装置などのデータをリアルタイムで収集、可視化/分析、蓄積、モニタリングすることにより、工場のオペレーションの合理化と収益性の向上を支援しています。

## 業界をリードするIIoTデータ収集および分析

Sightline EDMは製造業のお客様がIIoT対象装置、スマート・センサー、PLC/DCS、SCADAそしてERPシステムなどからの膨大なデータからより高い価値を得ることを可能にします。お客様はこれまでの様にExcelのスプレッドシートに手作業でデータをダウンロードする代わりに、操業時の各装置の稼働状況やエネルギー消費量などの数千のデータタグをミリ秒レベルで自動的に収集、可視化/分析、関連付け、蓄積することをSightline EDMに任せることが出来ます。

## 製造業のお客様で実証された投資対効果

弊社の複数のお客様が操業時のリアルタイムのデータ、例えば塗装工程、誤ったバルブの識別、工程のボトルネックの検出、新製法の検証、電気モーターや圧縮ポンプのエネルギー浪費、可変速電動機駆動、送風機の振動数、コンペアーのモーターの調整、多変量品質管理、製造実績などの様々なデータを販売計画等と相関分析を行うことにより長期にわたる多額のコスト削減を実現されています。



製造業向けSightline EDMは非常に様々な多量のIIoTデータをリアルタイムに収集、可視化/分析し効率、品質、生産性の向上を支援します。

MANUFACTURING TECH INSIGHTS TOP 10  
**MANUFACTURING INTELLIGENCE**  
 SOLUTION PROVIDERS - 2018

## お客様の利点

スクラップを削減し、歩留まりを高め、計画外停止による総合設備効率(OOE)の低下を抑制することができます。

製造機器の不具合を未然に防ぐ、あるいは早期に検知し製造システムの信頼性を高め、品質を向上させることができます。

起こりうる生産性の阻害要因を予測し、根本原因を特定し、ボトルネックを取り除くことができます。

生産に伴う無駄を排除し、工場全体のエネルギーコストを抑え、公共料金の割引など(国、地域により異なります)の資格を得ることができます。

キャパシティ・プランニング(設備計画)や予防保守計画の自動化ができます。

製造工程などをリアルタイムでモニタリングすることで、効果的に製品品質の向上と製造にかかる時間の短縮を実現できます。

**SIGHTLINE**  
 JAPAN

## 製品の特徴

統合化されたデータ収集基盤を活用し、システム構築に長期間を要すること無く、わずか数分のインストール作業でデータを収集し可視化/分析を開始可能です。

7,500以上のデータ・ポイントの根本原因分析をリアルタイムで実施します。

主要なSCADAシステム、ERPシステム、BIツールと連携させることができます。

最新のウェブブラウザおよびモバイル端末と互換性があります。

使いやすく統合されたダッシュボードから詳細部分にドリルダウンすることができます。

ユーザロールに基づいたアクセス制御、ビュー制御等のセキュリティ設定を提供します。

リアルタイムアラートを提供する柔軟にカスタマイズ可能な閾値設定(ユーザ設定、変化率、正規分布)が可能です。

データタグ同士の数式による演算やルール定義が可能。

Linux、Windows、VMwareなどの環境で稼働します。



日本サイトラインシステムズ株式会社  
〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-13  
Tsao Hibiya 7F  
<https://www.sightlinesystems.co.jp/>  
<http://blog.sightlinesystems.co.jp/>  
<https://www.facebook.com/SightLineSystemsJapan/>  
<https://twitter.com/sightlinejapan/>  
<https://www.youtube.com/user/SightLineSystemsJP/>

Copyright ©2012-2019 Sightline Systems Japan  
K.K. & Sightline Systems Corp. All rights reserved.

## IIoTビッグデータの価値を活用しましょう。

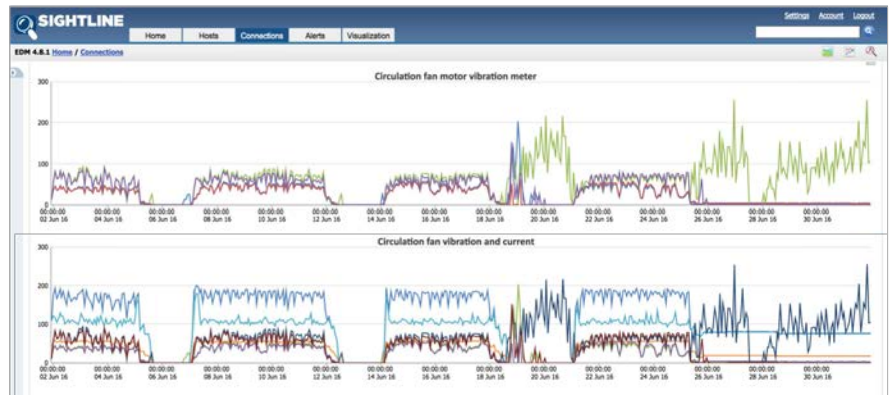
お客様は製造業向けSightline EDMに組み込まれたデータ統合基盤を活用することによりPLC/DCS、デバイス、センサーなど、製造ラインに接続された多くの機器から得られる様々な種類の多量なデータを収集し、可視化/分析するなど、IIoTビッグデータを活用することができます。サイトラインが実現したミリ秒レベルの時間間隔のデータ収集と可視化/分析ソリューションは、最大手の自動車メーカー様による競合他社のソリューションとの比較検討の末、業界最速のソリューションとのご評価を頂きました。

## 膨大なデータをリアルタイムで可視化します。

Sightline EDMで集中管理されたwebベースのダッシュボードは警告、公差、分散、電力消費量、速度、供給量および振動数など製造装置などからのリアルタイムIIoTデータに加え、お客様独自の通知など含むより進化したレポートを提供できます。Sightline EDMを活用いただくことによりエンジニアあるいはオペレータの方々による根本原因分析作業をより容易にし、生産性の阻害要因を特定し、問題を修正し、プロセスを改善することができます。

## 広範囲にわたる品質と効率の向上が達成できます。

Sightline EDMによりお客様は包括的なアセット・パフォーマンス・マネジメントの手法を取り入れることが可能となり、原材料、プロセス、操業時間に影響を与えること無く、プラントの生産サイクル全体にわたる大幅な操業コストの削減ができます。Sightline EDMのPoC(Proof of Concept)で機能をご確認いただき、ご導入により期待される効果(ROI)をご提案させていただきます。



製造業向けSightline EDMでリアルタイムにIIoTデータを分析することで異常を検知し迅速に対策を講じることで計画外停止を避けることができます。

## Sightline Systems社 について

サイトラインが提供するリアルタイムパフォーマンスモニタリング、ビッグデータ分析、そして可視化は、以下の機能の実現を意図したものです。その機能とは、根本原因分析(RCA)、異常検知、重要なITシステム(オペレーティングシステム、メインフレーム、ネットワーク、ストレージ、アプリケーションおよびデータベース)やPLCを含む製造システムのキャパシティフォーカシング/プランニングなどです。弊社のソリューションはフォーチュン500やグローバル2000に入る自動車、CPG、エレクトロニクス、化学、製薬、公益事業、空運、金融、電気通信の各業種と連邦政府、州政府や地方自治体などのお客様にご導入頂いており、リニューアル率が98%に達しております。Sightline Systems社は米国連邦政府一般調達局(GSA)のパートナーです。